

婦人の家 Times

第110号

令和7年6月発行

牧之原農村婦人の家

(牧之原地区センター)

4月から新しい生活が始まりひと月が過ぎました。通学に不慣れな児童や生徒等を交通事故から守るため一人ひとりが交通ルールとマナーを守りましょう



健康増進室のカーテンが新しくなりました

40年以上使用し汚れで真っ黒だったカーテンが防炎の遮光カーテンとレースカーテンに取り換えました。明るい緑色で部屋全体が明るく気持ちよくなりました。



新茶

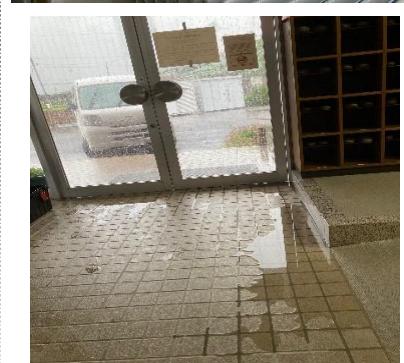


健康増進室にピクチャーレールが設置されました

これでパネルがなくても掲示されます。フェスタの時にはパネルを導入しなくても作品を簡単に展示する事ができます。



ゴテチャ



強い雨風が吹くと婦人の家の玄関ドアから雨が降り込み水浸しとなって大変なんです。ドアから雨が入らないように修繕依頼しています。



味噌づくりは牧之原農村婦人の家のメインと言ってもいい程の活動です。今年も農産加工室を多くの方が利用されました。糀はお米をふかし、冷ましたら糀菌を混ぜ、糀発酵機でねかして作ります。その糀で作った手づくり味噌は添加物がなく、バカうまいとなれば、ここで作るしかないですね。販売されている糀は最近の米高騰により今までの2倍から3倍の値段と聞いています。仲間を誘って糀から作る味噌づくりに挑戦してみませんか



卓球台が2台入りました。驚くことにピンポンマシーンも入りました。初心者が相手に気づかうことなく一人で練習できます一度見に来てください。卓球の聖地にしようぜ！

「お世話になりました」「ほんの気持ちです」のご挨拶にお茶はいかが?
高級ではなく高品質が嬉しい夏のご挨拶に菊川茶を!!
一番大切な人に一番贈りたいもの それは現金?
いえいえ それは幸せな時間。
父の日 母の日にお茶の時間をプレゼントしてみては……



〒439-0015
菊川市牧之原221-
☎ 0548-27-

令和7年度 生き生きサロン総会開催

生き生きサロンの総会が4月16日(水)に行われ和田勇会長のもと会員18名での活動がスタートしました。事業報告、決算報告、事業計画の発表に続き皆勤賞、精勤賞の表彰、そして自治会長様からご祝辞をいただきました。今年も盛り沢山の計画をたてましたので楽しみです、生き生きサロンは地域の方とのふれあいの場です。昨年度の活動は健康体操やふまねっと、ペタボードのゲームそして近隣で活動しているグループのギターやハーモニカの演奏を聞いたり脳トレなどもありました。またクリスマス会ではbingoゲームをしたり、リンゴ狩りの旅行にも行ってきました。健康づくり課や社協などのアドバイスを受けながら楽しいサロンを目指しています。地域の方とふれ合う機会が少なくなったこの頃です。生き生きサロンでみんなとおしゃべりしたり笑いに来ませんか?ご参加をお待ちしています。



会長あいさつ



皆勤賞おめでとうございます

5月16日(金)
3B体操 飯田英子先生

今年度の活動計

4月16日(水)	総会
5月16日(金)	3B体操
6月18日(水)	おかげ劇団
7月24日(金)	歴史語りとシンギングボウル
8月	お休み
9月10日(水)	肩こり解消セミナー
10月15日(水)	東海豪快三姉妹
11月	旅行
12月12日(金)	クリスマス会
令和8年	
1月15日(木)	スマイル体操
2月18日(水)	記憶の衰え防止
3月17日(火)	ダンベル体操

※ 牧之原開拓史に興味のある方は是非来て下さい

7月24日(金)「ライト会」による朗読シンギングボウル

『牧之原開拓史と或る家族の物語』

大政奉還により徳川幕府から天皇へと政権が返上されると年号は「明治」へと改められました。これにより武士の時代は終わりを告げ多くの武士たちが職と身分を失うことになったのです。失意に沈む士族たちを救済するため明治新政府は政策の一環として各地に放置されていた未開発地の開墾を奨励しました。その中で牧之原台地も開拓の対象となったのです。しかし地元の人々ですら見向きもしなかった不毛の地、牧之原。その原生林を切り拓く作業は刀を鍔に持ち替えた士族たちにとって血の滲むような壮絶な挑戦となりました。誇り高い武士たちが苦難と絶望を乗り越え新たな時代に生き抜くために歩んだその道……そこには知られざる努力と覚悟の物語があったのです。